

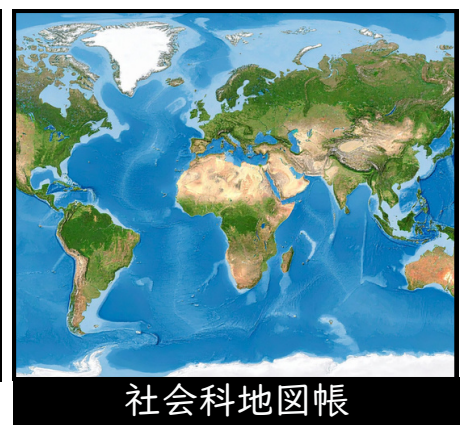
第2章 木古内町の様子

【写真や地図で木古内町の様子を調べよう】

みなさんはこれまでの授業の中で、まちを探検することにより、調べることができました。

しかし、探検には行かずに、他の人が撮ってくれた写真や地図をもとにして、その場所がどのような場所かを考えることもできます。地図の使い方がわかれば、木古内町の地図からも、木古内町のまちのさまざまなことがわかります。

ここでは、まず、スマートフォンやパソコンで利用されているインターネットで使われる「地図アプリ」について説明します。次に、地図アプリの一つである「電子地図」について学び、社会科で使われる「地図帳」について学びましょう。



ここで電子地図と呼んでいるアプリは、国土地理院の「地理院地図」という地図アプリです。副読本の中では、呼びやすいように、「電子地図」という別の名前をつけています。

第2章 木古内町の様子

【生活に便利な、地図アプリを使ってみよう】

ここでは、インターネットで使える「地図アプリ」を、しょうかいします。ふだん学習に使っているパソコンやスマートフォンでは地図アプリが使えます。

地図アプリは、一つではなく、多くの種類のものがあります。これらの地図では、「泉沢」、「木古内消防署」のように、住所の一部や建物の名前を示すと、それらの場所を教えてください。

下のような二次元コードをカメラで読みこむことで、アプリを使うことができますし、地図のページのためのリンクをクリックすることでも使うことができます。試してみてください。



地図アプリによっては、「写真」や「航空写真」などを指定すると、写真で撮られたまちの様子が見えるものがあります。



このページでしょうかいされた地図を拡大すると、ホテルとか、レストランとか、さまざまなマークが出てきます。



地図アプリには、使い方が違うものがありますが、お店を見つけるなど、生活に便利な情報を調べやすいものが多いです。

第2章 木古内町の様子

【電子地図で土地の様子を知る】

次は、第1章でしようかいした地図アプリをもう一度使います。ここではこれを「電子地図」と呼ぶことにします。電子地図は、土地の様子を調べられる地図アプリの一つです。下のボタンをクリックするか二次元コードを読みこんでください。



ふだんは高い所から、まちを見ることはできませんが、電子地図を使うと、まちが高い所からどう見えるかがわかります。



まちを上から撮った写真を見たり、写真で見える範囲を広げたり、小さくしたりすることで、建物や地形の様子がよくわかります。電子地図には土地の断面図を作る機能もありますよ。

第2章 木古内町の様子

【地図帳の中で、木古内を探す方法】

地図帳も便利なのですが、地図アプリと異なり、探したい場所は自分で見つけなければなりません。地図帳の中で、木古内町を見つける方法を説明します。

1) 地図帳の後ろのほうにある「さくいん」と書いてあるページを探します。地名があいうえお順でなっているので、「き」の項目の「きこない 木古内」を見つけてください。

2) 「木古内」の横には「51イ5」のように書いてある記号が見つかります。「51イ5」というのは、51ページの「イ」と「5」の所に木古内があるということです。

3) さっそく51ページを探してみましょう。下の図のように、イと5をたどると木古内が見つかります。



第2章 木古内町の様子

【木古内町の写真や地図を見て話し合おう】

今日は、木古内町の多くの写真や地図を見ながら、知っている場所や、行ったことのある場所をしょうかいしたり、どこにその場所があるのか調べたりしましょう。



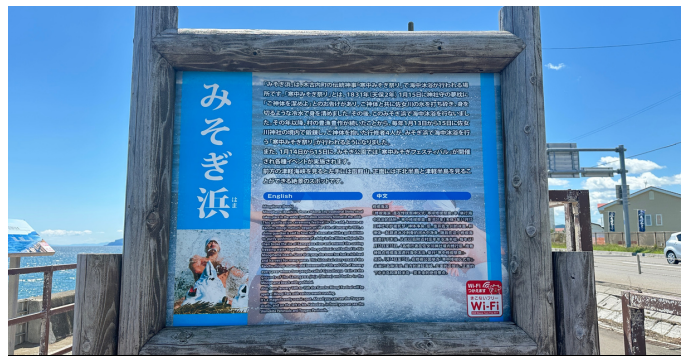
薬師山方面からみた木古内駅



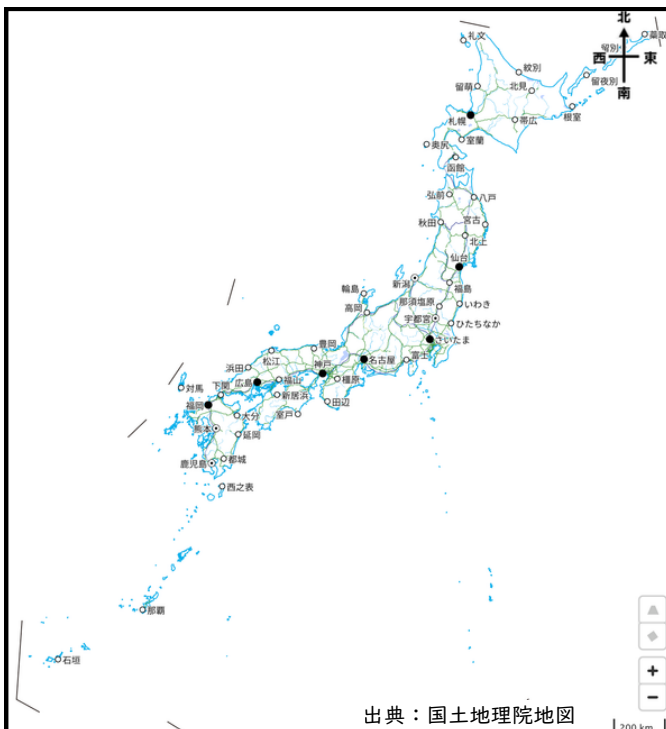
道南いさりび鉄道 釜谷駅



佐女川神社



みそぎ浜



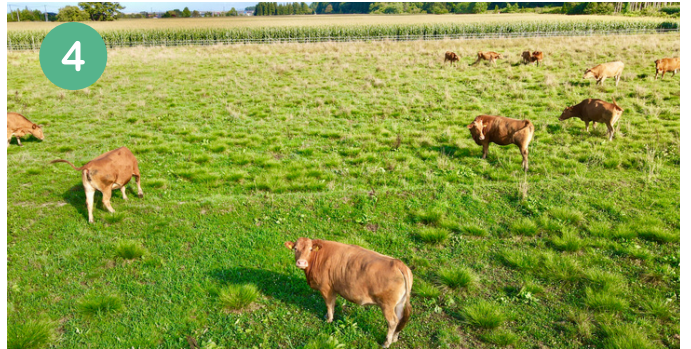
日本地図



新幹線ビュースポット

第2章 木古内町の様子

【写真や地図を見て気づいたことを話し合おう】



上にあるのは、空からまちの様子を撮った写真です。知っていること、気づいたこと、感じたこと、について話してみましょう。



①の写真 木古内川の河口近くでしょうか。右側のほうが家が多いように見えます。



②の写真 道路と一緒に田んぼが広がっているのは中野でしょうか。地図を見てくわしく調べたいです。



③の写真 海辺にあるのは釜谷地区の漁港です。小さく白く見えるのは、何だろう。



④の写真 鶴岡の牧草地でしょうか。何頭もの牛がいますが、ここで何をしていますのでしょうか。



つかむ

私たちのまちの様子を話し合い、学習問題を作りましょう。

第2章 木古内町の様子

【写真と地図を使いながら調べよう】



村上芝桜園（札幌）



道南いさりび鉄道 札幌駅

二次元コードはスキャン

ワークシート

ここを
クリック



学校の近くだけではなく、まちの広い範囲にあるいくつかの場所について話し合い、教科書を参考にしながら、「みなさんが調べてみたいこと」として、学校からの方位、家が多いか少ないか、その場に何があるかなど、しょうかいしたいことをまとめた学習問題を作ってください。

学びのポイント

知っている場所を、写真や地図を使ってしょうかいしよう。

学習問題を予想し、学習計画を立てて、学習の見通しを持とう。



自然が多い地域もあれば、人がつくった建物が多く集まっている地域もありそうです。まちの中で土地がどのように使われているのか、そうなった理由があるのかどうかを調べてみたいです。



木古内町を通っている、いくつかの大きな道路が、どこから来て、どこまで続いているのかも、地図を見て調べたいです。

コラム：木古内町の中の「地区」とその呼び名

木古内町の3つの地域と19地区



出典：新木古内町史

みんなが住んでいる木古内町は、大きく中部、東部、西部の3つの「地域」に分かれます。一つの地域の中にはいくつもの「地区」があります。地区の数は全部で19です。あなたの住んでいる地区はどこでしょうか。

中部地域：学校の周りにある所を「中部地域」といいます。ここには、5つの地区があります。学校の近くなので、みんながよく知っている場所もあるかもしれません。

東部地域：函館市に向かう国道のそばが東部地域です。この地域には、9つの地区があります。国道沿いに家がたくさんあって、人も多く暮らしています。

西部地域：まちの中心から上ノ国町に向かう国道や道道が通っている所が西部地域です。この地域には、5つの地区があります。自然が多くて、広い農地もたくさんあります。